



岐阜県海津市 こども未来館「ZÜTTO」整備事業

～子育て世代に選ばれるまちづくり～

海津市の紹介
背景



現状の課題

若者の流出に歯止めがかからない

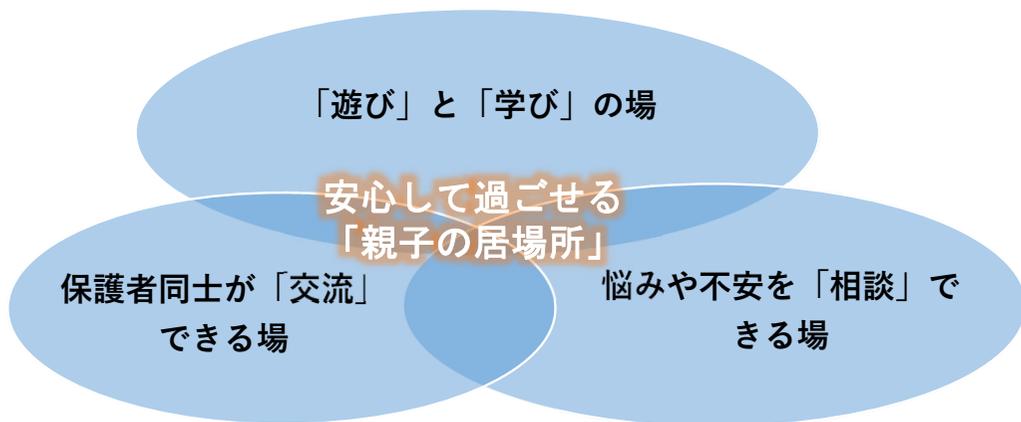
- 合計特殊出生率：1.15（県内最下位。前の5年間も県内最下位）
- 20代、30代による就職、結婚等を契機とした市外への転出が原因
- 若い世代にとっての魅力という点で他の自治体に遅れをとった
- 豊かな自然、都会へのアクセスの良さ等、多くの魅力はあるのに、十分に発信できていなかった

安心して子育てができる拠点施設が必要

- 現金最大150万円の移住定住奨励金を用意！
 - 不妊・不育症治療等の補助、新生児給付、保育料の軽減、高校通学費補助等子育て支援を充実！
- ⇒ こども・保護者が学び、楽しく交流し、安心して相談できるなど、子育て施策を展開する拠点施設が必要！



事業の目的



「遊び」と「学び」で成長を促進

- 心・頭・体をバランスよく使い、**楽しく成長**させる

「交流」の活発化

- 気軽に遊べる、お話できる、**気軽に交流**できる

「相談」支援の充実

- 子育ての悩みや不安を気軽に、**安心して相談**できる

事業内容

キッズ広場は、成長に応じてゾーニング



ベビーエリア
< 0～2歳 >



ロールプレイエリア
< 3～6歳 >



チャレンジエリア
< 6～12歳 >

「こども未来サポーターズ」による様々なイベント開催

○子育て支援を行う団体

- 子育てに関する情報提供
- 親子向けイベントの企画・実施**
- 子育て支援団体同士の**交流会**、情報交換会の開催
- 子育て支援スキルアップ向上のための**研修会**等の開催

蔵書数2万冊の「こども図書館」

- 快適な読み聞かせ環境整備
- 読み聞かせイベント**等実施

充実した相談支援

- 保健師、助産師による定期的な相談窓口を開設



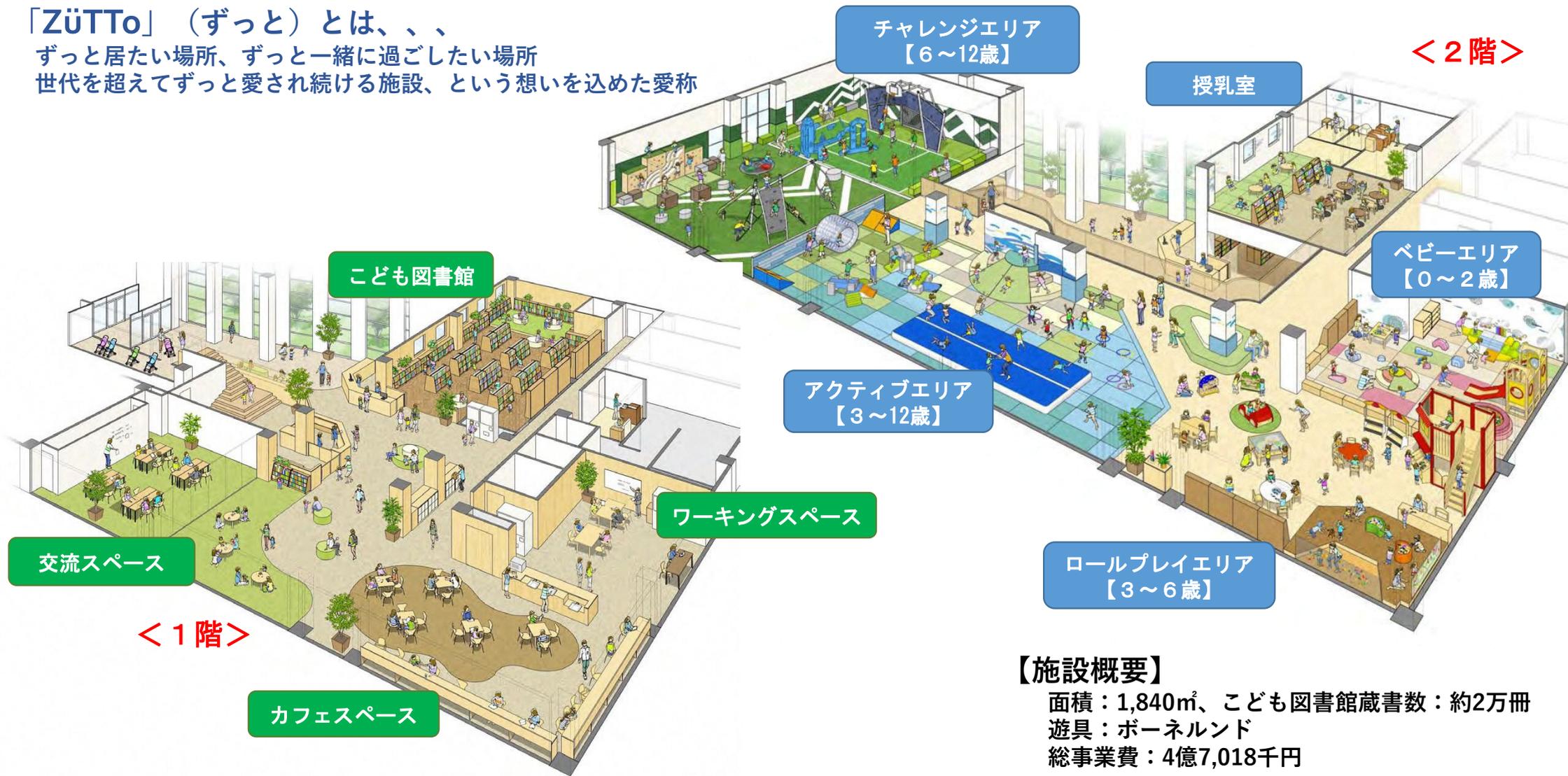


岐阜県海津市 こども未来館「ZÜTTO」整備事業

～子育て世代に選ばれるまちづくり～

「ZÜTTO」（ずっと）とは、

ずっと居たい場所、ずっと一緒に過ごしたい場所
世代を超えてずっと愛され続ける施設、という想いを込めた愛称



こども図書館

交流スペース

< 1階 >

カフェスペース

ワーキングスペース

アクティブエリア
【3～12歳】

チャレンジエリア
【6～12歳】

授乳室

< 2階 >

ベビーエリア
【0～2歳】

ロールプレイエリア
【3～6歳】

【施設概要】

面積：1,840㎡、こども図書館蔵書数：約2万冊
遊具：ポーネルド
総事業費：4億7,018千円



岐阜県海津市 こども未来館「ZÜTTO」整備事業

～子育て世代に選ばれるまちづくり～

得られる成果等

事業により得られる成果

- ・ こどもの遊ぶ、学ぶ意欲の高まり
- ・ 保護者等の交流、関わりの深まり
- ・ 子育てイベントへの参加の高まり
- ・ 相談による子育ての安心感の高まり



イキイキとした子の成長
地域との関わりの深まり
イベントの充実化
子育ての負担・不安軽減



市外への転出ストップ
移住・定住人口の増加
人口減少に歯止め
子育て世代に選ばれる

寄附をされるメリット

寄附をされる企業様のメリット

- ★ 11月2日に開催する海津市こども未来館オープン**記念式典にご招待**いたします
- ★ オープン記念式典において、**寄附のご紹介**をいたします
- ★ 海津市こども未来館内に寄附の**企業名入り銘板を設置**いたします
- **寄附贈呈式**を開催します（市報・HPの掲載、プレスリリースを含みます）

期限がありますので
ご相談ください

企業の皆様 ご連絡を心よりお待ちしております

【連絡先】海津市 総務企画部 企画課

担当：杉野 / 電話：0584-53-1113 / メール：kikaku@city.kaizu.lg.jp

